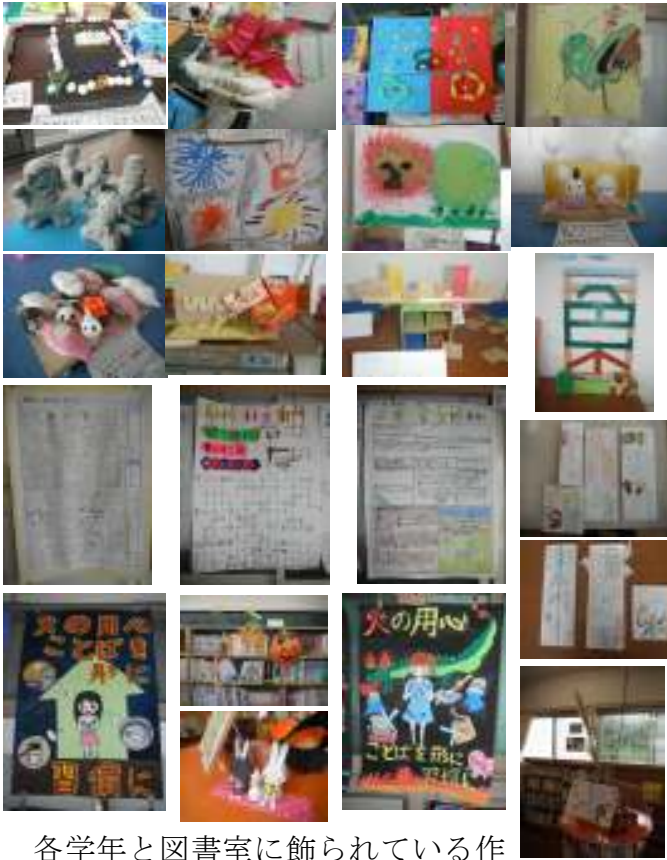


さみどり

二宮町立一色小学校 学校だより
平成29年度 第5号(10/13)
発行者：校長 古正栄司
一色小学校：0463-71-1543

【夏休み&2学期の作品ギャラリー】



各学年と図書室に飾られている作品です。「学校へ行こう週間」(10/20~10/26)で学校へお越しの際は、別の作品が飾られているかもしれませんが、教室の廊下や南北校舎を結んでいる2階の渡り廊下などで足を止めて、作品をお楽しみください。

【不審者対応訓練】10/18

授業時間中に、名札をつけていない来校者に気づいた職員が声をかけたところ、応答の曖昧な不審な人物がいる、という想定で訓練を行いました。数日前に、「不審者侵入時の身の守り方」等防災学習の時間を設定し、次の2点について事前学習を行いました。

- ①暗号を使った不審者の侵入を知らせる校内放送があることを知る。(不審者が校内放送で自分のことを言っていると気づくと興奮することがあるので、暗号を使います)
- ②「閉じこもり」について学ぶ。
廊下等にいる不審者を、自分たちの教室に入らせないための退避行動です。
子どもたちや職員が来校者か否かを判断する方法の一つが、「名札をつけているか否か」です。保護者の皆様には、来校の際に「名札(プレート)」の着用を、改めてお願いいたします。

【3年生 自転車乗り方教室】9/27

大磯警察署、大磯二宮地区交通安全協会、二宮町防災安全課の協力のもと、3年生を対象とした自転車乗り方教室を校庭で実施しました。初めに主な交通ルールやマナーについて説明を受けた後、実際に一人ひとりが自転車を使って講習を受けました。自転車は、こぎ始めてからスピードに乗るまでがふらついて危険であるとか、路肩に止まっている車の横を通る時は、急に車のドアが開くかも知れないから注意が必要など、とても具体的にわかりやすく指導していただきました。学区の特徴として、坂道が多いことや、道幅が狭いため路肩を走る自転車のすぐ脇を車が行き交うことなどが挙げられます。今回の学習を日頃の学習に生かして、自他の命を大切にしてほしいと思います。また、この教室で使用できるよう、大勢の保護者の方々がお子さんの自転車を搬入・搬出してくださいました。ありがとうございました。



【野外活動教室に行ってきました！】

10/6(金)、7(土)の一泊二日の日程で、秦野市表丹沢野外活動センター(秦野市菩提)で初めての宿泊体験学習を実施しました。

バスで施設に到着するとすぐに入所式、その後、昼食をセットにしたウォークラリー。心配した雨に降られず、途中の広場や草原で仲良くお弁当を食べました。午後は、宿泊棟で荷物の整理をしてから野外炊事。空き缶を利用したサバイバルご飯とカレー作り。途中、雨に降られたり風にあおられたりしてヒヤヒヤしましたが、何とか成功。夜のキャンプファイヤーは、気温の低下と雨・風を考慮して、室内でのキャンドルファイヤーに切り替えて実施しました。ファイヤーでのスタンプもそうでしたが、9月からの事前の準備・練習がしっかりできていて、かつ、5年生一人ひとりが自分の役割を自覚して皆と協力して行動しようという心構えがあったので、楽しく和気あいあいの時間でした。



(3枚とも、事前の「サバ飯」練習風景写真) ※裏面に続く

6年生の修学旅行でもそうですが、子どもたちにとって親元を離れて友達同士のお泊りでは、夜の「語り合い」は、やはり定番のお楽しみの一つです。消灯時刻をとうに過ぎて、誰も寝ません。大目に見ていた先生方も、さすがに23時を過ぎるころには「そろそろ寝なさい」「もう眠い人もいるだろうから、少し周囲に気を使いなさい」など、声掛けをしていました。零時少し前の地震には職員一同ヒヤッとしましたが、気づいた子がほとんどいなかった程度でしたので良かったです。

夜中にはかなり強く雨が降っていましたが、朝食の頃にはすっかり上がり、センター職員の方々から教わって作ったオリジナルの竹とんぼは、青空の下で思いっきり飛ばすことができました。正午までには全員帰りのバスを下車し、無事に一泊二日の野外活動教室を終えることができました。



入所式



ウォークラリーの途中でお弁当



カレーづくり



竹とんぼ①



竹とんぼ②

5年生でキャンプ、6年生で修学旅行を実施している学校の先生方から聞いたことがあるのですが、「5年生の時の事なのに、卒業文集の題材にキャンプを選ぶ子が多い」のだそうです。主体的に取り組み、苦労し、共に頑張ることが多いからなのでしょう。

付き添ってくださった看護師さんのお世話になった子どもの人数は、2日間で2人でした。まだまだ、課題も多い野外活動教室ですが、大きな怪我等もなく、宿泊1年目としては、大成功だったと思います。

【保健室の隣の廊下に・・・】

毎月、保健室の先生（養護教諭）がその月の学校保健目標に因んだ児童啓発用の掲示物を、会議室の廊下に貼りだしています。10月の月目標は「目を大切にしよう」です。そこで、今はこんな感じです。



テレビは勿論、テレビゲーム、PCやスマホなどの益々の普及により、目を酷使する機会がさらに増えています。お子さんに限らず、家族皆で「目」に優しい生活をするための工夫や努力をしたいものです。こちらも、「学校へ行こう週間」でいらした際に、ぜひご覧ください。



学校週刊「いざ、二学期」